



◀昭和47年、琴似1条6丁目（西区民センター前の歩道橋上）から撮影。奥に三角山の姿が見える。

▼現在の様子。



真で見る西区の歴史

街並みの風景

いつも見慣れているはずの街も、年月を経ると、いつの間にか大きく変わっていきます。今回は、西区のそんな昔の風景を、写真を通して振り返ってみましょう。



▲昭和51年、琴似2条1丁目（現在の塚本ビル5588コトニの前）の光景。



▲（上）昭和44年、山の手3条1丁目から北5条手稲通を撮影。
（下）現在の様子。高いビルが林立し、景色は一変した。



▲昭和47年、開設当初の西区役所屋上から、現在の地下鉄琴似駅方向を望む。見晴らしのよい景色が続く。